



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 09 No. 2784

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ

2022-2023年度R | 会長 ジェニファーE.ジョーンズ



2022-2023年度R | 第2500地区テーマ

2022-2023年度R | 第2500地区ガバナー久木佐知子

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ



かわにしのはら

- 会 長 / 細川 博司
- 副会長 / 神田 裕教
- 幹 事 / 大橋 直幸
- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10~13:00
- 事務所 / 士別グランドホテル TEL0165-23-1234

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>

士別RC <http://www.douhoku.jp/sibetur>

R | ホームページ <https://www.rotary.org>

第2871回例会 2022年 9月 12日

今日のプログラム ・普通例会 ・結婚祝い

前回(9月5日)の記録 ・普通例会 ・理事会

司 会 神田英一 会場監督
 斉 唱 奉仕の理想
 本日の出席 会員 43人中 出席者 31人 出席率 72.09%
 本日の欠席 大江智宣、加藤博、國森和麿、佐藤元保、鈴木勉、田中道也、谷温恵
 中山義孝、深尾幸夫、前田孝幸、水田孝志、本山忠之
 メークアップ 水田孝志 (大野ガバナー補佐随行8/9, 8/10)
 ビジター
 ゲ ス ト
 ニコニコBOX 志村孝幸、神田英一、山口哲雄、神田裕教、加藤博 (誕生祝い)

累計 94,000円

例会予定

■ 9月例会日 [基本的教育と識字率向上月間]

ロータリーの友月間]

- 9月 5日(月) 普通例会・理事会
- 9月 12日(月) 普通例会
- 9月 19日(月) 休会：敬老の日
- 9月 26日(月) 夜間例会

■ 10月例会日 [地域社会の経済発展・米山月間]

- 10月 3日(月) 普通例会・理事会
- 10月 10日(月) 休会：スポーツの日
- 10月 17日(月) 普通例会
- 10月 24日(月) 普通例会
- 10月 31日(月) 夜間例会

■会務報告・・・・・・・・細川 博司会長

皆さんこんにちは

ポリオプラスプログラム

2012年の資料によります。人類はポリオを地球から撲滅しようとしています。このようなことは歴史上でも2度目のことで最初に地球上から撲滅された病気は1987年に撲滅された天然痘です。

1970年RIに「ポリオ免疫接種事業」について支援要請をしたところ3-Hプログラムにより最初の大規模免疫接種活動を行うことが認められた。

1979年9月フィリピンにおいて生後3カ月から36カ月の子供約600万人に対して5年計画のポリオ免疫接種活動が始まった。1984年フィリピンの保健統計によると西太平洋地域所在の32カ国の中でフィリピンはポリオの発生率45%同病気による死亡率の75%を占めていた。3-Hプログラム国際間の理解、親善及び平和を推進する為の方法として人々の健康状態を改善し、飢餓を救済し、人間的社会的向上展開を図る目的。1981年東京RCの山田ツネさんはインドはしか免疫プロジェクトを監督するためボランティアとして参加、のちに国際協議会のグループリーダーとして(インターナショナル・コーディネーター)ボランティア活動ポリオ免疫計画と具体的な募金方法を考えて実行に移す。

1985年2月RIはポリオプラスプログラム発表プラスとは、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の五つの病気を指し、予防接種を実施してきた。

翌年5年間継続事業として1億2千万ドル(日本円で200億円)日本では40億円最終目標として5年計画ポリオプラス募金キャンペーン始まる。1991年に目標をはるかに超える2億1千7百万ドル(日本円で当時の360億円)内日本は49億円の寄付を集めることができた。ポリオとは日本でいえば生後36カ月位までに発症する小児まひのような病名だそうです。原因はいまだに不明である、しかしワクチン接種活動のおかげで現在撲滅にあと一歩のところまできています。5種類の疫病にも今後は力を入れて活動は40年以上継続している。予防接種を受けた子供の数は25億人ポリオワクチンと共に投与されたビタミン剤のおかげで命が救われた人は150万人。

日本のRCでは各地区で募金活動を実施しており第2500地区第3分区分でポリオ撲滅チャリティゴルフコンペ57,000円の募金をしています。今後もRI国際ロータリー財団より寄付の増額がありますが、土別ロータリークラブの会員の皆様の御理解と御協力をお願いする次第です。

現在のコロナウィルスの疫病も同様であり国がすすめる無償ワクチン接種に協力して4回目の接種をして陽性になっても軽症ですむように自分の命は自分で守り、ロータリアンとして健康でボランティア活動、奉仕活動に協力してゆこうではありませんか。

■幹事報告・・・・・・・・大橋 直幸幹事

1. 先週開催されましたガバナー公式訪問では皆様大変お疲れ様でした。
その 例会中にも申し上げましたが 有限会社榎本農場の榎本實男様の入会におきまして 本日まで異議申し立てがありませんでしたので 入会が認められたものと致します。なお 例会の出席は10月3日からの予定となっております。
2. 今月は基本的教育と識字率向上月間 そしてロータリーの友 月間となっております。
3. 今月のロータリーレートは 1ドル139円 となっております。
4. 10月9日に旭川で開催されます地区大会には 26名が出席される予定で午前8時 土別グランドホテル前出発となっております。
5. 美幌ロータリークラブ60周年記念式典のご案内を掲示しております。
6. 美深ロータリークラブの例会案内と会報が届いており 回覧ファイルに入れてありますのでご自由にご覧ください。

9月に誕生日を迎えた会員



志村会員、神田裕教会員、神田英一会員、山口会員

■ 士別翔雲高校助成金 謝辞 R4.8.29

……士別翔雲高校教頭 山口勉 様



お晩でございます。

北海道士別翔雲高等学校、教頭の山口と申します。よろしくお願いいいたします。いつも翔雲高校にたいしましてご支援をいただき本当に、感謝しております。今日はあいにく定期考査が明日から始まりまして、本来であればボランティア局の生徒、顧問が、ここでお話をすべきですけれど、テスト直前ということで、私の方から変わってお話をさせていただきます。今年度のボランティア局の活動ですが、ボランティア学習塾が月に1回ございまして、ボランティア学習塾に生徒が参加しております。なお、現在ボランティア局の生徒につきましては2年生7名が在籍しております。すべて女子ですけれども、ボランティア局から声を上げて様々なボランティア活動に一般の生徒もえ加わって参加しております。月に1回の、手話を使つての、障害のある方とふれあい、児童会館、社会福祉協議会等のイベント等に参加しております。又、校内では花壇整備、それから小学生向けにチャレンジ寺子屋という形で、生徒、高校生がいろんな企画を立てまして、小学生に参加していただき、ゲームの企画運営等を行っております。又、今年度は士別ハーフマラソンの給水補助に、陸上部と共にボランティア活動を行っております。本校のボランティアは、非常に好評で、社会福祉協議会の方々が、非常によくやっただいて、というお褒めの言葉をいただいております。

来年度、本校はインターハイのウエイトリフティングの競技会場となっております。今年度はプレ大会というのがございます。こちらの方のボランティア活動に本校の、1学年生がほぼ全員参加いたします。生徒は非常に喜んで積極的です。これというのも、皆様からご支援いただいている、賜物であります。生徒達には道徳的な考え、奉仕の気持ちという物が根づいている証だと考えております。今後とも翔雲高校を、よろしくお願いいいたします。

本日は誠にありがとうございました。

■ 士別スポーツ協会助成金 謝辞 R4.8.29

……士別スポーツ協会会長 神田英一 様

去年でちょうど30回目、今年31回目の賞をいただいております。

現在、協会団体は、11団体で子供の数はおよそ270名ほどです。指導者が大体90名ほどであります。

最近は、コロナの関係で、中々、子供たちの活動も停滞しておりましたけれど、今年は随分と、活動が活発になってきております。

毎年、このようなご支援をいただきまして、なかなか資本がない団体ですので助かっております。

今後ともどうぞ、よろしくお願いいいたします。



ガバナー公式訪問例会 R4,8,29

(大野ガバナー・補佐・久木ガバナー・細川会長・大橋幹事)